

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

白 い ま ど

今月の色:クリスマス

2020年
12月1日発行
No.486

December

12

特集 がんに克つ!②⑩ 乳がん P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 乳腺科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト マンモグラフィ認定技師 P-6



病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

がんに克つ!

20

乳がん

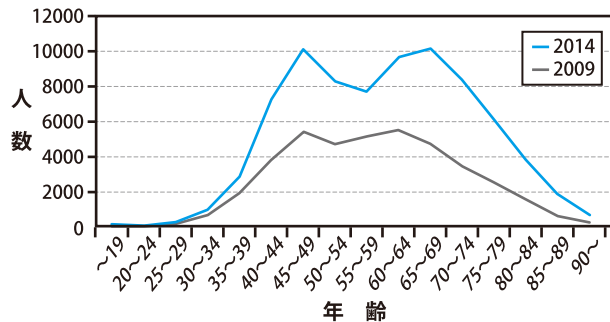
どれくらいの人が
乳がんになるの?

日本では乳がんにかかる人は増え続けており、生涯で乳がんになる確率は11%で、9人に1人の女性がかかるといわれています。乳がんになりやすい年齢をみると40代後半と60代前半にピークがあります。

乳がんになる人は多いものの、死亡率は第5位であり比較的予後が良好ながんです。早期に見つければ、治療する可能性が高いため、早期発見・早期治療が大切です。

▶ 乳がん罹患の年齢分布と経年変化

(日本乳癌学会・全国乳がん患者登録調査報告より)

ブレスト・アウェアネスを
心掛けましょう

日頃から自分の乳房の状態に関心を持ち、乳房を意識して生活することを「ブレスト・アウェアネス」と呼び、乳がんの早期発見・診断・治療につながるため、女性にとって非常に重要な生活習慣です。これを身につけるために、以下の4つの項目を実践しましょう。

ブレスト・アウェアネス

- ① 自分の乳房の状態を知るために、日頃から自分の乳房を見て、触って、感じる(乳房のセルフチェック)
- ② しこりや血性の乳頭分泌など、乳房の変化を知る
- ③ 乳房の変化を自覚したら、すぐに医療機関へ行く
- ④ 40歳になったら定期的に乳がん検診を受診する



乳がんと診断されたら 適切な治療(標準治療)を 受けましょう

サイズが2cm以下でリンパ節転移のない乳がんは、95%以上が根治可能です。2cmは1円玉の直径で自分でもわかる大きさです。乳腺科外来では、初診時に視触診・乳房超音波検査・マンモグラフィを行います。良悪性の鑑別が必要なときは針生検を行います。

乳がんと診断されたらMRIやCT検査を行い、治療方法を選択します。治療は手術・放射線などの局所療法と、転移・再発を予防する薬物療法(全身療法)を組み合わせます。部分切除は乳房に放射線を照射し、乳房切除(全摘)と同じ効果を確保します。乳房切除は乳房再建を追加して行う方法もあります。

転移・再発予防の薬物療法にはホルモン療法、化学療法、抗体療法などがあり、がんの性格(生物学的特性)に合わせて効果的な薬剤を提案します。また抗がん剤治療による脱毛などの外見の変化に伴う本人のストレスを軽減するため多職種でサポートし、妊娠・出産を望む女性が化学療法(抗がん剤治療)を受けるときには、妊婦対策(妊孕性温存)の専門チームがサポートします。

文責:乳腺科 主任医長 森 菜採子

インフォメーション

年末年始 診療体制のご案内

2020年12月29日(火)～2021年1月3日(日)は休診いたします。緊急の場合は救急外来での対応となります。救急受診の場合は、必ず事前に☎053-474-2222(代表)にお電話いただき、ご相談ください。

祝日・休日・時間外診療のお知らせ

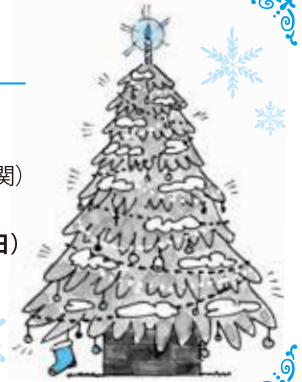
当地域では、祝日・休日の日中は休日当番医、夜間は浜松市夜間救急室が対応しています。診療時間等は新聞や市の広報等をご覧ください。

夜間救急室

浜松市中区伝馬町311番地の2 浜松市医師会館1階
TEL 053-455-0099

聖隷のクリスマス! ぜひご覧ください

- クリスマスツリー
(B棟1階 吹き抜けロビー)
- クリスマスライトアップ(病院玄関)
- ▶ 期間
12月1日(火)～12月27日(日)
- ▶ 点灯時間
17:00～21:00



新任 医師紹介



新生児科
キクチ シン
菊池 新
京都府立医科大学
(2001年卒)
※11月着任

乳腺科



確かな治療で変わらぬ日常生活を

当科は乳がんを含め乳腺に起こる様々な疾患に対応します。乳がん治療の一つである手術に関しては、年間約250例を行っています。おひとりおひとりに最適の手術をご提案し、乳房全切除が必要な方には希望により同時乳房再建も行います。

当院は2020年4月から総合診療基幹施設に認定され、遺伝性乳癌卵巣癌症候群の遺伝子検査は一定の条件のもと保険適用となりました。さらに、遺伝子変異陽性の方は、がんができる前に乳房や卵巣を切除する“予防切除”も保険適用となり、健康保険が使えるようになりました。

科学的根拠のあるガイドラインに沿った治療を乳がんのタイプ・進行度に合わせてご提案し、治療することで、社会生活に支障をきたさないように多職種による多方面からのサポートを心がけています。

一人で抱えずなんでも相談してください。

文責:乳腺科 主任医長 森 菜採子(写真中央)

診療を支える
マニピュラリスト

マンモグラフィ 認定技師[※]

※正式名称
検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師

乳がんの診断に欠かせない マンモグラフィ検査



マンモグラフィ検査は乳房を2枚の板で挟んでレントゲンを撮影する検査で、薄く伸ばして撮影することにより、触診で触れることのできない小さなしこりや石灰化を見つけることができます。乳がんの早期発見にはマンモグラフィ検査が勧められていますが、この検査は診療放射線技師の高い撮影技術と品質管理が整っている撮影装置がなければ効果を発揮できません。

マンモグラフィ認定技師は、日々撮影装置や画質だけでなく放射線被ばくについても適正な管理を行い、診断に最適な画像を提供できるよう努めています。マンモグラフィ検査は“痛い”というイメージがありますが、検査はすべて女性技師が担当し、コミュニケーションを取りながら痛みを配慮した、患者さんに寄り添った検査を心がけています。



文責:放射線部 安藤 澄香(写真左端)・栗田 仁一



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,500円(税込)を別途ご負担いただいています。原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801
(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

産科の受診をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、紹介状は不要です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ 産科外来(直通) ☎053-474-3067
(月～金曜 14:00～16:45/祝祭日を除く)

面会の方へ 現在、面会に制限があります。詳しくはホームページをご確認ください。

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明